



# 消防千葉

## 2020 No.578 令和2年9・10・11月号

令和2年11月1日 編集兼発行人

千葉県市原市菊間 783-1 千葉県消防学校内

公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 育

TEL 0436(37)1710

郵便番号 290-0007

ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>

メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



中の島大橋（木更津市中の島）君津支部

## 卷頭言

### 「消防職員の若年化をどう考えるか」

袖ヶ浦市消防本部 消防長 末吉 幸夫



袖ヶ浦市は、東京湾沿い、千葉県のほぼ中央に位置し、羽を広げた蝶のような形をしており、東部は市原市、西部は木更津市に接し、北部は鋸の歯のような形状で東京湾に臨んでいます。

平成3年4月1日、全国で656番目、県下で29番目に市制を施行し、令和3年4月に市制施行30周年を迎えます。

この間、東京湾アクアラインや東関東自動車道館山線が開通し、圏央道も一部供用開始されるなど、交通結節点として利便性が飛躍的に高まりました。こうした立地の良さと、豊かな自然や優れた産業基盤が特徴である「袖ヶ浦らしさ」を活かしながら、社会基盤の整備や市民サービスの向上に取り組み、他に誇りうるまちづくりを着実に行っており、人口も、増加傾向にあります。

消防組織は、消防本部・中央消防署、長浦消防署及び平川消防署の1本部3署体制で94.93平方キロメートルの市域を現在担っておりますが、昭和40年代から京葉工業地帯が形成され、また、臨海工業地帯の造成を契機として、土地区画整理事業により宅地が形成されるなど消防を取り巻く環境が大きく変化し、昭和53年4月に長浦分遣所（現長浦消防署）開設に伴い多くの職員を採用しました。

全国的にも、団塊の世代の大量退職と併せて、消防の常備化が急激に進んだ昭和40年代において、消防本部の増加により大量に採用された職員が退職しており、本市においても平成30年度及び令和元年度末の2ヶ年で消防吏員の約2割にあたる23人の職員が定年退職となりました。このことから、職員の採用にあたっては平準化を図り、大量採用は行っていないものの、若年化が進み、退職を迎える職員と若年職員との間には、消防活動の経験に大きな差が生まれており、技術の伝承や若年職員の技術力を向上させることが課題となっております。

具体的には、①個人技能及び組織的技能の向上、②危機意識の保持、③制度化・事業化による対策、④指導者の認定又は要請、⑤実火災訓練（疑似体験が可能な訓練施設を含む）の重要性、⑥円滑なコミュニケーションが図れる環境づくり、⑦安全管理についてなどに取り組み、災害現場における迅速な対応と職員自らを災害から守ることが必要と考えております。

おわりに、昨年度の台風15号による被害や新型コロナウイルス感染症への対応など、消防を取り巻く環境は更に多様化し、市民の消防への期待と信頼はますます大きなものとなっております。消防職員は、“市民の生命・身体・財産を災害等から守る”ことを職務しておりますが、一般行政職から今年度新任消防長となった今、“消防職員は消防長が守る”ことを信念に、日々奮闘しています。

## 第56回 消防殉職者慰靈祭の開催

令和2年10月29日(木)に「第56回消防殉職者慰靈祭」が、千葉県、公益財団法人日本消防協会の後援により、千葉県消防学校屋内訓練場において、ご遺族、ご来賓、消防関係者それぞれの代表のご参列をいただきて、午前10時より、厳粛に執り行われました。

この慰靈祭は郷土防災の使命を果たして、その職に殉じた御靈を慰め、あわせて消防士気の高揚と防災思想の普及を図るため毎年実施しているもので、今年で56回目となります。



鈴木副会長の開式のことば



石橋会長の式辞

合祀されている殉職者は、消防組時代29柱、警防団時代11柱、消防本部・消防団時代の50柱、そして消防協力者6柱、あわせて96柱となっております。

式典は鈴木消防協会副会長の開式のことばで始まり、慰靈碑に拝礼の後、国歌演奏が行われ、司会者の案内により消防殉職者96柱の御靈に対し参列者全員により黙とうをささげました。

その後、石橋 肅千葉県消防協会会長から、「私達消防人一同は、御靈のご遺訓を受け継ぎ、心を新たに團結を強め、地域防災に力を尽くし、安全で安心な社会を実現するため精進努力することを誓います。」と式辞を述べられました。



高橋副知事の追悼のことば



石井千葉県市長会理事の追悼のことば

次に千葉県知事代理として出席された高橋 渡千葉県副知事から「皆様が身をもって示された崇高な志は、今もなお三万三千余の消防人に脈々と受け継がれるとともに、最愛の肉親を失われた御遺族の胸中にも大きな誇りとして生き続けているところ存じます。県としましても、防災関係機関と一致団結し、決意を新たに防災対策の一層の充実に努めていくことを、皆様の前でお誓いいたします」と知事の追悼のことばがささげられました。

その後、千葉県市長会理事石井南房総市長及び千葉県町村会会长岩田東庄町長から追悼のことばがささげられ、最後に、日本消防協会秋元会長からの追悼のメッセージが披露されました。

続いて参列者から、消防殉職者慰靈碑に献花が行われました。



岩田千葉県町村会会长の追悼のことば



遺族等の献花の様子



相川遺族代表のお礼のことば

最後に、遺族代表の相川久二男様から「これからも故人の遺志を継いで、力強く生きていく所存でございます。」とのお礼の言葉及び石橋消防協会会长からのお礼の言葉が述べられ、安達消防協会副会长の閉式のことばにより、消防殉職者慰靈祭は滞りなく終了しました。



石橋協会長のお礼のことば



安達副会長の閉式のことば

※今回の慰靈祭は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から規模を縮小して実施致しました。

## 令和2年度「防火・防災ポスター展応募作品審査委員会」

千葉県・(公財)千葉県消防協会・千葉県少年婦人防火委員会

県下の小学生と中学生に制作過程を通じて防火・防災への关心と理解を深めてもらうとともに、優れた作品を紹介することによる県民の防火・防災思想の普及啓発を目的として、千葉県、(公財)千葉県消防協会及び千葉県少年婦人防火委員会の主催により県下の小中学校の児童・生徒から募集した防火・防災に関するポスターの審査委員会が9月15日(火)、千葉県庁本庁舎1階多目的ホールにおいて開催されました。

本年度は、県内85の小・中学校から1,145点の作品が寄せられ、厳正な審査の結果、最優秀賞には、小学生低学年の部で野田市立中央小学校3年立石登志也さん、小学生高学年の部で浦安市立日の出南小学校4年宮崎咲帆さん、中学生の部で流山市立南流山中学校2年渡辺夕姫さんが受賞され、優秀賞に流山市立おおたかの森小学校2年又多司さんの作品外5点、千葉県消防協会長賞には船橋市立夏見台小学校1年草野佑依さんの作品外5点、千葉県少年婦人防火委員会長賞には野田市立中央小学校1年田中桜珠さんの作品外5点が選ばれました。(表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)

### 受賞作品

◆知事表彰

☆最優秀賞



野田市立中央小学校 3年  
立石 登志也



浦安市立日の出南小学校 4年  
宮崎 咲帆



流山市立南流山中学校 2年  
渡辺 夕姫

## ☆優 秀 賞



流山市立おおたかの森小学校 2年  
又多 司



暁星国際流山小学校 2年  
浅野 結衣



富津市立大貫小学校 4年  
平野 丈翔



八千代市立南高津小学校 4年  
清宮 凜雅



八千代市立高津中学校 1年  
岡澤 明香



八千代市立勝田台中学校 2年  
辻川 和花

## ◆ (公財) 千葉県消防協会長賞



船橋市立夏見台小学校 1年  
草野 佑依



暁星国際流山小学校 2年  
飛田 慶太



印西市立平賀小学校 6年  
伊藤 沙帆



流山市立おおたかの森小学校 6年  
清野 里虹



千葉市立緑町中学校 1年  
飯塚 莉瑚



八千代市立村上東中学校 1年  
佐藤 美鈴

### ◆千葉県少年婦人防火委員会長賞



野田市立中央小学校 1年  
田中 桜珠



市原市立寺谷小学校 3年  
辻 彩可



市原市立湿津小学校 4年  
山本 美結



八千代市立萱田南小学校 5年  
鈴木 花歩



山武市立松尾中学校 1年  
小島 ゆず



八千代市立八千代台西中学校 2年  
川井 咲和

# わが町の消防団 ① 大網白里市消防団

大網白里市は、東京都心から50～60km圏域で、九十九里平野のほぼ中央に位置し、海と緑の田園に囲まれた自然豊かなまちです。近年は、千葉市や東京都心部からの郊外型ベットタウンとして注目され、市西部の丘陵地を中心に宅地開発が進んだ他、JR外房線への京葉線の乗り入れ等、交通アクセス向上によって緩やかに人口が増加してきました。平成25年には市制施行し、現在は住宅都市的な性格を持つまちとなっています。

大網白里市消防団は、昭和29年に町の誕生と同時に発足し、町とともに歩んできました。現在、中野修団長をはじめ、4分団26班、約400人の団員で構成され活動を行っています。

消防団で運用している車両は、指揮車1台、連絡車1台、水槽付ポンプ自動車13台、水槽付き小型ポンプ積載車

12台、救助資機材搭載型小型動力ポンプ積載車1台、小型ポンプ積載車（軽自動車車両）1台を装備しています。

今年は、コロナウイルス感染予防の為、活動を中止又は縮小しておりますが、例年の主な年間活動としては、4月に新入団員教育訓練を行い消防団員の基礎となる規律等を習得、6月には消防技術の向上を目的にポンプ操法大会を実施しています。団員が大会に向けて、夜間や休日を返上して訓練に参加することで、班員同士のより一層の団結力強化となり、団全体の防火体制の確立を図っています。11月には消防車両を使用した実践的な中継送水訓練を行い、安全で効果的な消



火活動のため、無線運用やポンプ運用を学び消防力の向上に努めています。年末には、地域の方々が安心して過ごし、新しい年を迎えるよう、管内を巡回する夜警に取り組んでいます。1月には出初式を行い、機械器具の点検や小隊訓練を行うことにより防火活動への決意新たにしています。

消防団の活動は、台風や豪雨の際の巡回や水防活動、総合防災訓練や自主防災組織の防災訓練への参加、夏祭りなどイベントの警備と多岐にわたります。「地域住民がいつも安全に暮らせるように」と日頃から気を配り、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識のもと地域を支えております。

令和元年9月～10月にかけて千葉県を襲った台風15号・台風19号及び10月25日の大雨では、延べ1,049人の団員が市内各所の飛散物の撤去を始め、管轄区域の巡回、断水地域への給水活動、広報活動、排水作業及び避難支援等を行いました。

平成19年度からは女性の消防団員も加わり、現在は8人が在籍しています。女性団員ならではの活動として、応急手当普及員の資格を取得し、消防署員と共に普通救命講習の講師として活躍しています。また、年2回の火災予防運動期間中には、管内を消防団連絡車で巡回し、火災予防に対する啓発を行っています。操法大会や出初式などの行事においては、大会運営のサポートを担当するなど、多彩な活動を行っています。

以上のように、市の防災に関し積極的かつ多様に活動している消防団ですが、近年、本市においても少子化

が進み、若い世代が減り、団員の確保が困難になっております。また、市民の中には、消防団がどのような活動をしているかよく知らない方もおります。このことから、もっと消防団を知ってもらおうと、秋に開催される産業文化祭に参加するなど積極的な広報活動を実施しております。

本市消防団は、今後も社会情勢の変化に対応し、地域に根ざした消防組織として消防署と一体となり、各防災関係機関と協力を図りながら「安心・安全なまちづくり」に貢献するため活動を行ってまいります。



## わが町の消防団 ② 南房総市消防団



南房総市は、房総半島の南端に位置し、北側には県下最高峰の愛宕山をはじめ、富山など300メートル以上の山が連なっています。西側には東京湾、東側及び南側には太平洋と3方を海に囲まれ、その海岸線は、南房総国定公園に指定されています。

南房総市消防団は、支団制で現在30分団、団員定数1,052名を擁し、各分団に消防ポンプ車を配置し、常備消防と協力しながら災害活動に当たっています。

団員は、「自分たちの地域は、自分たちで守る」という意識を持ち、昼夜を問わず献身的な活動を行い、地域防災のリーダーとして約3万7千人の市民の生命及び財産を守っています。

本市消防団の活動は、1月の出初式を皮切りに、幹部新入団訓練、機械器具及び水利点検、火災予防時の防火啓発活動、歳末夜警などを実施しています。

令和元年9月に発生した令和元年度房総半島台風では、市内各地でこれまでに経験したことのない甚大な被害が発生し、市民生活に大きな影響をもたらしました。このような状況下で、南房総市消防団は、職場や自らの住居が被害を受けながらも台風接近前の予防活動から復興支援まで長期にわたり避難広報・誘導をはじめ、土嚢積みや排水といった水防活動、警戒活動、土砂対応、住民の安否確認、市内全戸の家屋被害調査、要配慮者の見回り、がれきの撤去・仮置き場への運搬など、多岐にわたる活動を行いました。その実績が認められ、令和2年3月に防災功労者消防庁長官表彰を受賞し、令和2年9月には防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞しました。



近年、消防団は人口減少や社会情勢の変化などにより、全国的に消防団員の減少傾向が続き、団員の確保が課題となっており、南房総市においても例外ではありません。そこで令和2年度には機能別消防団員を導入し、一度退団した団員に再入団してもらい、火災や災害発生時の人員確保に取り組んでいます。

また、免許制度の改正により消防車を運転できない普通免許しか所持していない団員が多くなっているため、市では準中型免許の取得補助も行っています。これらを通じて団員の確保を行うとともに、今後も市民の安全安心を守るために、常備消防と連携し、災害に強いまちづくりに努めてまいります。



# 東 西 南 北

## 感謝状贈呈式を実施 東西北 船橋市東消防署

船橋市東消防署では、令和2年6月4日(木) 消火活動に協力をいただいた事業所に対し感謝状贈呈式を行いました。

令和2年3月21日(土)に住居敷地内で発生したその他の火災事案において、火災を発見した現場近くの事業所従業員4名が連携し、迅速的確な119番通報及び初期消火活動が行われ、家屋等に延焼させることなく、被害を最小限に留めることができました。

その功績を称え、事業所に対し署長感謝状を贈呈しました。



## 消防士体験ブースが誕生 東西北 千葉市消防局

令和2年6月6日、イオンモール幕張新都心の施設内にある仕事体験テーマパーク「カンドゥー」に、千葉市消防局後援の消防士体験ブースが誕生しました。

本来は、オープニングセレモニーを行い大々的にPRする予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、結果中止となりこの時期での公表となりました。

内容は、映像で消防士の仕事を理解してもらった後、VRゴーグルを使用し、消火訓練にチャレンジするといった内容となっています。

今後も消防を知つてもらう機会を増やし、市民の方々にPRしていきたいと思います。



## 災害用ドローンの運用開始 東西北 野田市消防本部

災害対応用無人航空機（以下「災害用ドローン」という。）を令和2年6月15日から運用を開始しました。運用に際し、必要な知識と飛行訓練を実施し、操縦者13名が国土交通省航空局の許可承認を得ました。

当市は災害用ドローン2機を導入し、飛行性能は同一ながら、それぞれが異なるカメラ性能（望遠、赤外線）を持つことで、災害状況に合わせて飛行させ、状況によっては2機同時飛行を実施します。

2機を配備したことで、1機が点検整備に至った場合でも、災害対応に支障を来すこと無く運用する事が出来ます。

また、災害用ドローンを情報収集用として絞り込み、価格と安全性のバランスを考え導入しました。今回のドローンの配備で火災現場での延焼状況の確認や水害現場における搜索、自然災害発生時の被害状況の確認など幅広く運用することで災害対応力が飛躍的に向上いたしました。



東  
西  
南  
北**新規採用職員に入校前確認訓練を実施****我孫子市消防本部**

我孫子市消防本部では、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い、千葉県消防学校初任科の入校が延期となっていた約3ヵ月間、今年度新規採用職員8名に対して、消防職員としての職責の自覚、そして消防業務上必要な基本知識及び技術の修得と体力の鍛成を図りました。その成果の確認として6月23日に西消防署訓練場において、入校前確認訓練を実施し、初任科入校に向けての連帯意識及び士気の向上を図りました。

東  
西  
南  
北**ブルーシート展張講習会****野田市消防本部**

野田市消防本部では、令和2年6月12日、19日及び26日の3日間にブルーシート展張講習会を実施しました。

この講習会は、千葉県委託講習会であるブルーシート展張講習会を受講してきた職員を講師として、小規模な瓦屋根を用いて瓦屋根の構造や歩き方などをはじめ、ブルーシートを安全に張るための様々な工法を座学と実技で学び、大変有意義な講習会となりました。

今後も自然災害による建物被害が懸念されることから、災害復興の支援ができる様に努めてまいります。

東  
西  
南  
北**災害救助犬講習会を実施****市川市消防局**

6月27日、NPO法人災害救助犬ネットワークから講師の方々をお招きし、災害救助犬講習会を実施しました。

災害救助犬に関する講義の受講及び要救助者検索訓練の見学により、活動を理解することで連携を強化し、近い将来発生が懸念される大地震への対応力向上を図りました。



## 東西南北 親子でチェック！『たのしく☆はなび』をしよう♪

### 柏市消防局旭町消防署

柏市消防局旭町消防署では、夏の風物詩「手持ち花火」による事故を未然に防ぐため、市内の園児を対象に防火啓発ちらしを配りました。各地で花火大会中止が発表され、家庭での手持ち花火の需要が高まることから『しょうぼうしさんからの5つのおねがい！』という内容で、花火の使用前に親子で楽しくチェックできるものにしました。

柏市は、子供たちが笑顔で安心して暮らせるまちづくりと子供への防火・防災教育をテーマに、地域に寄り添う消防士をPRしていきます。



**たのしく はなび**

花火はとてもきれいで楽しいものです。  
でも、ルールを守らないと、やけどの火事になるやケンなものです！  
決められたやくそくは、必ずもって遊びましょう♪

しょうぼうしさんからの  
**5つのおねがい**

- 1 おとの人のいっしょにあそびましょう
- 2 もえるものがない場所であそびましょう
- 3 水をいたたきパケツをようじめましょう
- 4 ひとに打けてあそぶのはやめましょう
- 5 なぜがあるときはやめましょう

**CHECK** やくそく、まもってるかな？

できたら、印をつめよう！

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
おとなのいっしょ	もえるものがない	パケツのじゅく	ひとに打てない
かせがない			

【問い合わせ】柏市消防局消防防災課 ☎04-7155-5119

## 東西南北 「交通事故発生！」交通救助事案対応研修を実施！

### 柏市消防局

柏市消防局では、令和2年7月18日（土）、柏市内に所在する、メタルリサイクル株式会社千葉営業所（自動車リサイクル業者）の協力を得て、特別救助隊員を対象とした交通救助事案対応研修を実施しました。研修会は、最新救助技術を修得している隊員がアドバイザーとなり、廃棄車両を活用した車両切断要領及びダミー人形を使用した救出要領を実践しました。

この研修を通して、実車を使った訓練の重要さを改めて認識し、また各隊員の救助技術の向上を感じることができました。

（参加人員：31人、参加車両：6台）



## 東西南北 「消防広報」の研修を実施

### 千葉市消防局

令和2年7月28日・29日、千葉市消防局の各課各署の課長補佐を対象とした「消防広報」の研修を実施しました。

この研修は、情報発信力の強化を目的に、消防広報の定義や千葉市消防局が行っている情報発信の種類・実施方法などを広報担当の職員が講師となり、実施しました。

消防広報は、消防の情報伝えるために必要な“重要な業務”であることを今後も職員に広め、更なる消防広報力の強化に繋げていきます。



**東西南北** 震災対応訓練を実施  
千葉市消防局

令和2年8月1日(土)、近年発生が危惧されている首都直下地震などの大規模地震災害に備えるため、「震災対応訓練」を実施しました。

本訓練では、千葉市直下を震源とするマグニチュード7.3の地震により市域に震度6弱の地震が発生し、市内に甚大な被害が発生したことを想定して、ブラインド型ロールプレイング方式の図上訓練(シナリオ非提示型シミュレーション訓練)を行いました。

消防局内に「消防対策本部(統制部)」、市内6消防署に「方面指揮本部」を設置し、各本部の運営訓練を行い、消防局と消防署の効果的な運用をはじめ、各本部の体制機能を検証し、迅速な情報受伝達など、大規模地震発生時における更なる災害即応体制の充実強化を図りました。

今後も、訓練検証を行うとともに、引き続き訓練を実施し、大規模災害に備える体制の確立を図ってまいります。



**東西南北** 高機能救命ボートの運用開始  
野田市消防本部

令和2年3月に総務省消防庁より緊急消防援助隊に係る無償使用車両等の配備事業として、当消防本部に高機能救命ボートが配備され、同年4月には千葉県消防広域応援隊に派遣登録も完了致しました。

平成27年9月の関東・東北豪雨では、近隣の茨城県常総市で鬼怒川が決壊するなど、近年は想像を遥かに超える水害が全国各地で頻発している状況です。

高機能救命ボートの配備は、全国で36艇、県内では当消防本部のみであることから、県内をはじめ近県への派遣要請に備えるため、入舟や操船などボートの特性を確認する訓練を実施しました。

今回の配備は当本部における水害対策の大きな変革となり、8月には水難救助隊が発足したとも合わせ、水難事故へ対応が向上いたしました。

今後も職員一丸となり、市民の安心と安全を守るため消防力の向上に努めてまいります。



**東西南北** 感謝状贈呈式を実施～駅員の連携プレーが命を救う!～  
船橋市東消防署

船橋市東消防署では令和2年8月4日(火) 救急事案において迅速な対応を行い貴重な人命を救った消防協力事業所に対し感謝状贈呈式を行いました。

令和2年6月3日(水) 市内の駅構内において心肺停止状態に陥った50歳の男性に対し、駅員3人が協力し119番通報を行うとともに自動体外式除細動器(AED)を使用して心肺蘇生を行い、救急隊に処置を引き継ぎ救命することができました。

3人の見事な救命のリレーで男性は回復し、社会復帰を果たしました。その功績を称え、東消防署長から感謝状を贈呈しました。



**東西南北 次世代型の防火衣導入**

**野田市消防本部**

近年、物流の発展により倉庫火災や一般住宅の気密化によるフラッシュオーバー等の火災性状により消防隊員が火炎にさらされる危険が高まっています。これらに対応すべくガイドラインが定められていますが、当本部ではより熱や炎に強いPBI繊維を使用した次世代型防火衣を導入しました。新防火衣には県内初となるモールシステムを搭載し、各隊員が創意工夫し、現場活動に必要な装備に変更できる仕様となっています。

また、墜落時の安全性を向上させるため安全ベルトを下衣に装備、これにより上衣の軽量化と立体裁断により機動性が格段に向上しました。更に防火ヘルメットは、空気呼吸器のボンベと緩衝を防止した形状であり、デザインに置いても一新され、隊員の士気向上にも繋がっています。この次世代型防火衣が隊員を守り、そして大切な市民を守る「命を繋ぐ活動」を目指した消防活動を展開していきます。



## 日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和2年11月

- 1日 第41回九都県市合同防災訓練(野田市)
- 12日 消防長・消防団長会議(市原市市民会館)
- 28日～29日 消防団員指導員研修(消防学校)



### 2020年度 全国統一防火標語 「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

#### <表紙の説明>

#### 中の島大橋（木更津市中の島）

歩道としては日本一といわれる27mの高さを誇る歩道橋です。ドラマ「木更津キャッツアイ」のロケ地であり、劇中に登場する「赤い橋の伝説」は大きな話題となりました。

東京湾越しに望む夕暮れの富士山など、印象的な景色から「恋人の聖地」に選ばれ、カップルのタヌキ像や、恋人同士が愛を誓って南京錠をかける「ラヴフェンス」もあります。

橋を渡った先、中の島公園には人気の潮干狩り場があり、シーズン中は多くの人で賑わいます。



#### <記事の訂正について>

令和2年6・7・8月号の6ページ、「船橋市消防団長 飯島秀人」と記載すべきところ誤りがありましたので、お詫びして訂正します。